

5月の聖句 《だいじょうぶ・動き出す》

安心して行きなさい。
マルコによる福音書5章34節

今月のねらい

- ぶどうぐみ
◇保育者に見守られながら、興味のある物を見て触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
- ◇一人ひとりの生活リズムに合わせ、保育者と関わりながら安心して過ごせるようになる。



- はとぐみ
◇保育者や友だちとの関わりを楽しみ、園生活を楽しく過ごす。
- ◇自然に触れながら、戸外遊びを十分に楽しむ。
- ひつじぐみ
◇自分のしたい事・やりたい事を簡単な言葉で伝える。
- ◇簡単な身の周りのことを、保育者と一緒にしようとする。

- ゆりぐみ
◇園生活の仕方を身に付け、落ち着いて生活する。
- ◇好きな遊びを見つけて、喜んで登園する。

- ばらぐみ
◇生活の流れを知り、身の回りのことを自分でやろうとする。
- ◇自分の気持ちや要求などを言葉で伝えようとする。

- ほしくみ
◇友だちや保育者と一緒にアイデアを出し合って、様々な経験や活動に取り入れる楽しさを知る。
- ◇様々な作物を育てる方法を知り、生長の様子を観察して収穫に期待する。

苦情解決委員会

苦情受付担当 : 島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者 : 五十嵐宏枝
第三者委員 : 大橋 紀恵・笹野 芳照
申 英子



5月の園だより

2021年度 久宝まぶねこども園 TEL 992-2033



街路樹のツツジやハナミズキの花が満開を迎え、ほかほかと心地よい日が続いている一方で、新型コロナウイルスは感染拡大が止まらず、大阪府には緊急事態宣言が発出されました。今年も『自分だけではなく、周りの方も』『命の尊さ』について考えるとともに、不安が大きい日々ですが、感染予防に努め、一日も早い収束を願う毎日です。

朝夕と日中の寒暖差が大きい時期、体調の変化に十分注意し、みんなが元気いっぱい過ごせるようにと思います。

5月生まれのおともだち



うたきくん
しゅうかさん
ひよりさん
しんいちろうくん
けいとくん

げんくん
あかりさん
あらたくん
りこさん
ゆうじくん

かなさん
れなさん
いつきくん
こうくん
れいさん

おたんじょうびおめでとう



日	月	火	水	木	金	土
						1日
🦋🦋🦋 5月の行事予定 🦋🦋🦋						
2日	3日 憲法記念日	4日 みどりの日	5日 こどもの日	6日	7日	8日
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
16日	17日	18日 お誕生会	19日	20日	21日	22日
23日	24日	25日 内科健診① (はと・ひつじ・ほし)	26日 避難訓練	27日 内科健診② (ぶどう・ゆり・ばら)	28日	29日
30日	31日	👶👶👶👶👶👶👶				

- *新型コロナウイルスの感染状況により、予定が変更になる場合があることをお含みください。
- *2021年度の保育参観・給食試食会は実施しません。
- *母の会の役員選出を含めたクラス懇談会は、今後の感染状況や緊急事態宣言の解除日を含めて検討します。詳細は決まり次第ご案内します。

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



5月のうた

- ♪このはなのように(讚美歌)
- ♪そうだったらいいのにな
- ♪こいのぼり

家庭連絡



- ☆登降園の時間帯によっては、駐車場がいっぱいになり、少しお待ちいただくこととなります。皆様が気持ちよく利用できるように、駐車時間は短時間をご利用ください。増築側の駐車場には、コンパクトカーや軽自動車、従来の駐車場は、ミニバンやワンボックスカーの利用をお願いします。
- ☆降園時は、園庭で遊ばずにお帰りにください。
- ☆登降園時は、車や自転車などに十分注意し、お子様から目を離さないようにしましょう。エントランスから飛び出さないように、お子様と一緒に門扉を出るようにしてください。
- ☆車で送迎される方は、駐車する合図であるハザードランプを早めに出して、周りの方に駐車的意思を伝えるようにしてください。また、短時間であっても車のエンジンはお切りください。お願いします。
- ☆門扉の上部にスライドの鍵が付いています。忘れずに保護者の方で開閉してください。また扉は園舎側を利用してください。
- ☆3歳児以上はマスクを着用し保育を行います。お家から清潔なマスクを着用し、鞆の中に予備のマスクを袋に入れてご準備ください。
- ☆6月から登降園時に利用するシステムの導入に向けて準備を進めています。準備が整い次第、お手紙にてご案内いたします。

新年度がスタートし、1か月が過ぎようとしています。新しい環境に戸惑いの多い日々から、少しずつ新しい環境を受け入れ、子どもたちは笑顔が、保護者の皆様には不安が和らぎ始めた頃でしょうか。これから園生活を十分に楽しんでほしい、と願った矢先に3度目の緊急事態宣言の発出。今後も保護者の皆様にご協力を賜りながら、子どもたちの健康と命と笑顔の輝きを、ご家庭と一緒に支えていきたいと思ひます。